

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成26年 1月 8日 更新

事務事業名		し尿運搬費補助事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	2 緑豊かな環境と共生するまちづくり				所属部	総務部
	施策	9 住環境の充実				所属課	環境衛生課
	基本事業	23 環境衛生の充実				所属班	環境衛生班
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	
	一般	4	2	1	11474	合志市し尿運搬費の補助に関する条例	
終了、開始年度	☐ 24年度で終了 ☐ 24年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)	
						成果優先度評価結果 : ⑧ コスト削減優先度評価結果 : ⑥	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	昭和60年にし尿関係事務を市町村で行うことになり、市外で処理するため収集運搬費の助成が必要となった。収集したし尿をクリーンセンター花房まで運搬した量に応じて補助金を交付する。 ※補助額 : 10ℓにつき10.5円 下水道の普及が進み、汲み取り世帯は減少している。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	請求書受付、量の照合、支払事務
【主な予算費目】	役務費(切手代)、負担金補助及び交付金(補助金)
【意見や要望】	なし
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
①手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)		25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
請求書受理、量の照合、支払事務、し尿の運搬実績 2,639kℓ		請求書受理、量の照合、支払事務し尿の運搬見込み 2,520kℓ	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア 請求件数	件	前年度までの実績により、し尿運搬量の減	
イ			
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市民	人	→ ア 人口	
		→ イ	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	
し尿を適正に処理する	Kℓ	→ ア し尿収集量	
		→ イ	
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠			総トータルコスト
収集運搬するし尿の量に対し補助金を交付する事業のため、成果指標を「し尿収集量」とした。成果指標の目標値の設定については、近年のし尿収集運搬量の実績を考慮し計上した。			全体計画
			～ 年度
			0

(2)各指標・総事業費 の推移		単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	26年度 予定	27年度 見込	28年度 見込	
① 活動指標	ア 件		12	12	12	12	12	12	12	12	
② 対象指標	ア 人		55,828	56,638	56,222	57,367	57,377	57,925	58,474	59,024	
③ 成果指標	ア Kℓ		2,882	2,895	2,688	2,639	2,520	2,419	2,322	2,229	
投資 事業 入費 量	財源 内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	3,025	3,039	2,823	2,771	2,654	2,488	2,322	2,350
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	3,025	3,039	2,823	2,771	2,654	2,488	2,322	2,350
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	6	4	4	4	4	4	4	4
		延べ業務時間	時間	110	342	340	240	240	240	240	240
		(B)人件費計	千円	453	1,380	1,372	977	969	969	969	969
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,478	4,419	4,195	3,748	3,623	3,457	3,291	3,319	

事務事業名	し尿運搬費補助事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	-----------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（SEE）

*原則は24年度的事後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	②25年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 し尿収集運搬量の照会をしているので、目標達成の見込みはある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 し尿収集量に応じた補助金を交付しているため、向上の余地は無い。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業なし。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】 下水道の普及により収集量が減少し、補助金の額が減っている。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 支払関係事務のみである。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 一般廃棄物のし尿収集運搬は市が行う事務である。し尿の処理施設が市内にないため、市外の処理施設まで運搬に対する補助金の交付は適正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 一般廃棄物であるし尿収集運搬は市の事務であるため、適切である。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成24年度は、し尿運搬実績2,639klについて2,771千円補助金を支出した。下水道の普及により収集量が減少しているため、補助金の額も減少する。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可				(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																								
☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統廃合・連携 ☐ 事業のやり方改善（有効性改善） ☐ 事業のやり方改善（効率性改善） ☐ 事業のやり方改善（公平性改善） ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）				<table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
		コスト																										
		削減	維持	増加																								
成果	向上																											
	維持	○																										
	低下																											
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																												